

1. 研究課題名

当院での血小板減少症合併妊娠 86 分娩の検討

2. 試料・情報

(1) 利用目的

妊娠中に様々な疾患や病態が合併することで血小板減少を来すことはありますが、10 万/ μ L 以下となる頻度は 1%以下と言われており、原因疾患の鑑別は必ずしも容易ではありません。本研究は、当院の妊娠中の血小板減少症例について後方視的に検討して、今後の診断や治療の一助とすることを目的としています。研究期間は承認日から 2026 年 3 月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2014 年 1 月から 2023 年 12 月の間に当院で分娩し、分娩前までに血小板数が 10 万/ μ L 以下に減少した症例のうち、血小板減少に関する診断の判明した症例を対象として、診療録を利用して行います。利用する情報は、妊娠・分娩経過、検査結果の推移、治療経過、児の出生時状態などで、利用は本研究が承認された日から 2026 年 3 月 31 日までです。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 産婦人科 市川晴菜（研究責任者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604

担当：産婦人科 市川晴菜、有馬香織